

『フードロス・チャレンジ・フェス! @イオン葛西店』 の開催について

「世界では約 8 億人、9 人に 1 人が、飢餓に苦しんでいる」との報告がある一方で、「世界で作られる食料の 1/3」が捨てられています。日本は、多くの食べ物を輸入に頼っている国ですが、「まだ食べられる食べ物」が年間約 642 万トンの、日本人 1 人あたりに換算すると、毎日「おにぎり約 1 個半」の食べ物が捨てられています。

東京都では、今年度『持続可能な資源利用』に向けたモデル事業のひとつとして、食品ロス（フードロス）対策に関する企業等との連携事業を行っていますが（モデル事業採択事業者：フードロス・チャレンジ・プロジェクト）、このたび、イオン（株）等の協力を得て、お買い物の場でフードロス対策を啓発するイベントを開催しますのでお知らせします。

『フードロス・チャレンジ・フェス! @イオン葛西店』

- 日時：2月19日（金）、20日（土）、21日（日） *営業時間中
- 場所：イオン葛西店（江戸川区西葛西3丁目9-19）
- 主催：フードロス・チャレンジ・プロジェクト（都モデル事業採択事業者）、東京都環境局
- 協賛：イオン（株）、イオンリテール（株）、イオントップバリュ（株）、
（株）イオンファンタジー
- 内容：

①オープニングセレモニー

- ・2月19日（金） 午前中（9時台を予定） 4F イベントスペース
- ・主催者挨拶（東京都環境局資源循環推進部長、フードロス・チャレンジ・プロジェクト代表）
- ・実施事業内容の紹介等 *一般の方もご覧になれます。

②お買い物の場での啓発活動：「つれてって！それ、フードレスキュー」

- ・2月19日（金）～21日（日） 7:00～23:00 1F 売場
- ・1Fのお惣菜売り場を中心に、消費期限等が近い商品に、「つれてって！それ、フードレスキュー」のシールが貼られます。そうした商品を食べること等を通じてフードロス問題について考えていただく企画です。また、店頭POPやポスター等でもフードロス問題に関する情報をお伝えします。



© Foodloss Challenge Project

③非常食がシェフの手で、ごちそうに変身！「ごちそうとぼうさい」イベント

- ・2月19日（金） 14:30～15:30（当日先着30名） 4F イベントスペース
- ・非常食でつくるごちそうスイーツを食べながら、非常食をサバイバル時の「食料」としてだけではなく、長くなりがちな被災生活で、食の喜びが大切になってくる「食事」として捉え、ローリングストック法など「自分にあった非常食（メニュー）」を普段から備えるための方法をお伝えします。



（イメージ）乾パンをつかったパンブディング
© Foodloss Challenge Project